

履修モデルⅠ

3年標準課程学生が先端的ビジネス（特に知的財産法）に強い法曹になるために

学 年		基礎プログラム	深化プログラム	法実務基礎プログラム	先端・発展プログラム	学際プログラム	位 数
1	春 学 期	憲法Ⅰ② 民法Ⅰ③ 刑法Ⅰ②			知的財産法A …… ② [※1]		8
	夏 学 期	憲法Ⅱ① 民法Ⅱ③ 商法Ⅰ② 刑法Ⅱ②					9
	秋 学 期	行政法Ⅰ② 商法Ⅱ② 民法Ⅲ② 刑訴Ⅰ② 民訴Ⅰ②			知的財産法B …… ② [※1]		11
	冬 学 期	行政法Ⅱ① 商法Ⅲ② 民法Ⅳ② 刑訴Ⅱ① 民訴Ⅱ①					9
2	前 期		公法事例Ⅰ …… ② 民事法事例Ⅰ …… ② 民事法事例Ⅱ …… ② 商事法事例Ⅰ …… ② 刑事法事例Ⅰ …… ② 刑事法事例Ⅱ …… ②	ローヤリング ＝クリニックA …… ②	現代知的財産法C …… ②	現代法社会論 …… ②	18
	後 期		公法事例Ⅱ …… ② 民事法事例Ⅲ …… ② 民事法事例Ⅳ …… ② 商事法事例Ⅱ …… ② 刑事法事例Ⅲ …… ②	ローヤリング ＝クリニックB …… ②	現代知的財産法D …… ② 現代企業法Ⅱ …… ②		16
3	前 期		公法事例Ⅲ …… ② 現代家族法 …… ②	民事実務A/B …… ②/②	現代経済法B …… ② 経済法A …… ② 企業法務 …… ②	ヨーロッパ法 …… ②	14
	後 期			法曹倫理Ⅰ …… ② 刑事手続実務A/B…②/② 刑事裁判実務演習 …②	国際取引法 …… ② 現代経済法A …… ② 経済法B …… ②		16
合 計		33	26	16	22	4	99

※3

[※1] 春学期(秋学期)・夏学期(冬学期)1単位ずつ計算

[※2] キャップ制(年毎に履修できる科目の上限を設定)の対象外

[※3] 3年課程の修了に必要な単位数は95単位

履修モデルⅡ

2年課程学生が生活に密着した法曹になるために

学 年	基礎プログラム	深化プログラム	法実務基礎プログラム	先端・発展プログラム	学際プログラム	単位数
1		公法事例Ⅰ …… ② 民事法事例Ⅰ …… ② 民事法事例Ⅱ …… ② 商事法事例Ⅰ …… ② 刑事法事例Ⅰ …… ② 刑事法事例Ⅱ …… ②		現代倒産・執行法B ② 租税法A …… ②	現代法哲学 …… ②	18
		公法事例Ⅱ …… ② 民事法事例Ⅲ …… ② 民事法事例Ⅳ …… ② 商事法事例Ⅱ …… ② 刑事法事例Ⅲ …… ②		租税法B …… ② 司法制度論 …… ② 環境法特論 …… ②		16
2		公法事例Ⅲ …… ② 現代家族法 …… ②	民事実務A/B …… ②/② ローヤリング＝クリニックA ②	現代倒産・執行法A ② 環境法 …… ② 情報法 …… ②		16
			ローヤリング＝クリニックB ② 刑事手続実務A/B ②/② 法曹倫理Ⅰ/Ⅱ …… ②/② 刑事裁判実務演習… ②	労働法特論 …… ② 医療訴訟 …… ② 地方自治法 …… ②	英米法 …… ②	20
合 計		26	18	22	4	68 [※4]

[※4] 2年課程の修了に必要な単位数は63単位